

今日の一問 (やまだ塾)

(2008年9月17日掲載)

No.79	介護事業の経営や介護労働者の処遇に影響を与えると考えられる要因について述べよ。
解答	<p>■「安心と希望の介護ビジョン」(2008年7月24日)において次のように整理されている。</p> <p>①介護報酬の水準 →労働者の専門性等に係る評価は適正か。 →人件費等の地域差を適正に反映しているか。 など</p> <p>②介護サービス事業に係る基準や規制の在り方 →事業者の経営努力や事業展開の妨げになっていないか。 など</p> <p>③介護保険サービスの在り方とその範囲 →社会保険である介護保険が担うべき範囲のサービスか。</p> <p>④介護事業市場の状況 →競争が激化しているのではないか。 など</p> <p>⑤介護サービス事業のマネジメント →収益を労働者の賃金に適切に分配できるような事業運営モデルになっているか。 など</p> <p>⑥人事労務管理の在り方 →労働者の就業形態や介護能力に応じた職員配置は適正か。 など</p> <p>⑦介護労働者市場や他の労働市場の状況 →好況経済下で労働市場全体が逼迫し、介護労働者のなり手が減っているのではないか。 など</p> <p>⑧介護サービス提供以外の事務負担 →事務が煩雑であるため、介護サービスの効率的な提供の妨げになっているのではないか。</p> <p><参考></p> <p>■上記「安心と希望の介護ビジョン」において、実態把握として利用される調査結果は以下の通りである。</p> <p>①「介護事業経営概況調査」:事業所経営の実態を調査、約4,800事業所、2007年10月実施</p>

<http://www.yamadajuku.com/>

やまだ塾

Copyright(C) 2008 Shunsaku Yamada. All rights reserved.

②「介護事業経営実態調査」:事業所経営の実態を調査, 約23,800事業所, 2008年4月実施
③「介護労働実態調査」:介護労働者の実態を調査, (財)介護労働安定センター, 2007年10月実施

(注)「問題 59. 2007 年の「福祉人材確保指針の見直し」について述べよ。」「問題 67. 福祉・介護人材の現状および 2008 年度以降の厚生労働省の「福祉・介護の人材確保」への取組みについて述べよ。」を参照のこと。